



おすすめの本

「女人入眼」

永井紗耶子／著 中央公論新社

京の六条殿に仕える女房・周子は、源頼朝と北条政子の娘・大姫を入内させるといふ命を受けて鎌倉へ。繊細な心を持つ大姫と、目的のためには手段を選ばない政子。周子が辿り着いた、母子の間に横たわる悲しき過去とは―。

「心」 東京の星、上海の月」

石田衣良／著 KADOKAWA

専門学校の声優科に入学した石森陽児は、上海から来たアニメ好きの少女・陽心と出会う。ひたむきに夢を追う彼女に惹かれる陽児が、ある日、帰宅する心のあつとをつける…。

「一度は泊まりたい超ユニークHOTEL」

JTBパブリッシング

1日1組限定の豪華ステイからまるで海外のようなホテル、趣味を極める〇〇し放題な宿まで、日本全国の個性豊かな旅先を提案。

「奇想天外な目と光のはなし」

入倉隆／著 雷鳥社

なぜ目は2つある？他の動物達はどんな色を見ている？「目の進化」から、動物達の「見る・見られる」の攻防戦、蛍光色や輪郭線が目立つ「視覚の不思議」まで、光や目まつわる不思議でアツと驚く話を紹介。

「かたつむり」

キムミヌ／作 あすなろ書房

ペダルのない幼児用の自転車に乗る少年は、兄の自転車についていこうとするが、兄に「遅い」と言われ、置いてけぼりに。しょんぼりとしていると、目の前の木にいたかたつむりが…。子どもをほげます絵本。

「病院図書館の青と空」

令丈ヒロ子／著 講談社

体調を崩して入院している、本が大好きな小5の空花。患者向けの図書館で、空花は本の中に引っ張り込まれ、アオと名乗る少女に出会い…。生きづらさを抱えるふ

たりの友情を描く。

「10歳からできる自分のあたまで考えること」

どう解く？制作委員会／著 ポプラ社

自由に楽しく、考える練習を始めよう。世の中の「答えのない問題」を通して、自分なりの答えを考えるやり方を具体的なヒントやテクニクと共に紹介。伊沢拓司らの座談会なども収録。

「嫌いな教科を好きになる方法、教えてください！」

河出書房新社／編 河出書房新社

中学校で習う5教科+実技教科、学者や研究者、アーティストらが、それらの教科をなぜ学ぶのか、楽しみ方・学び方のコツ、知られざる世界の面白い話などを語る。

★行事・お知らせ

●コースターをつくらう！

日時 6月18日(土)14時30分～

場所 図書館1階

指導 児童館職員

参加費 無料

●開館時間の延長

図書館の開館時間を延長します。

期間 6月23日(木)～8月23日

(火)

時間 9時～19時

視聴覚機器の貸出を始めます

子ども会や老人クラブの集会、学校やこども園・保育園の研修や家庭教育学級、自治会の会議などご利用いただけます。

■貸出できる視聴覚機器

- ・プロジェクター
- ・スピーカー
- ・DVD プレーヤー
- ・HDMI ケーブル

これらは、大垣視聴覚教育協議会が整備をし、町に配置されたものです。グループ・団体が視聴覚ライブラリーでDVDを借用し、視聴される場合にご利用いただけます。

問 町中央公民館 ☎32-1281